

地、それに阿武隈川も見ることが出来ます。

県民の森は高原にあるため、年平均で、十二・五度とすすしく、春^{じん}から、県内の小学校・中学校の児童^{じどう}や生徒^{せいと}の集団生活^{じゅうだんせいかい}くんれんや、また、会社の社員のレクリエーションや、家ぞくのハイキングなどに、このしせつが利用されています。

毎年、この県民の森では、県下みどりの少年団の大会が開かれて、各小学校の友だちが集まって、交流を深めたりしています。

県民の森をつくるのには、多くのひ用^{ひよう}がかかりますが、県のお金を、全部使うことはできません。市町村と相^{あわ}せたり、県では県民のねがいとして、国に相^{あわ}せたりします。

県民の森の工事にかかつた、ひ用の一部は、国も、出してくれたものです。



(県民の森にある森林館)



(県民の森のしせつの利用)